

## 第 352 回狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和元年 6 月 19 日（水）午前 8 時 57 分～9 時 3 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長  
副本部長 平林副市長  
副本部長 有馬教育長  
本部員 石森参与兼児童青少年部長  
本部員 高橋企画財政部長  
本部員 石橋総務部長  
本部員 浅見福祉保健部長  
本部員 鈴木市民生活部長  
本部員 清水環境部長  
本部員 小俣都市建設部長  
本部員 小川議会事務局長  
本部員 上田教育部長  
事務局 田部井政策室長  
佐々木企画調整担当主任  
西村企画調整担当主任

### 4 欠席者

- 5 議 題
1. 狛江市実行プラン（進捗管理 平成 31 年度版）（案）について
  2. 狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 平成 31 年度版）（案）について
  3. 狛江市総合戦略の進捗管理について
  4. その他

### 6 会議概要

本部長 それでは、議題 1「狛江市実行プラン（進捗管理 平成 31 年度版）（案）について」説明をお願いします。

事務局 6 月 11 日の行財政改革推進本部会議からの主な変更点について説明する。

9・10 ページ「(2) 後期基本計画の指標に係る進捗管理」の「①重点プロジェクト」に係る指標について、31 年度の目標値を新たに記載していたが、後期基本計画策定時に計画最終年度である 31 年度の目標値を既に設定していることから、この目標値の達成に向けて取り組むこととし、今年度新たな設定はせず、項目を削除した。なお、議題 2「狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 平成 31 年度版）（案）」についても、同様の考え方にに基づき整理している。

その他、取組内容を具体的に記す等の軽微な文言修正を行った。

今後の予定については、行財政改革推進本部会議及びこの後の庁議で承認いただければ、広報こまえ及び市ホームページで周知する。

本部長 特に意見等がなければ、行財政改革推進本部会議として承認するという事によろしいか。

（ 承 認 ）

次に議題 2「狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 平成 31 年度

版) (案) について」説明をお願いします。

事務局 実行プランと同様、6月11日の行財政改革推進本部会議からの主な変更点について説明する。

第4「平成30年度の主な取組状況」だが、15ページ項番55「行政事務の効率化のための情報化の推進」について、RPAの試行実施の結果として、月当たり10時間30分の作業時間を削減できた旨を追記している。17ページ項番68「業務継続体制の構築」について、東京都を経由するLGWAN回線のリスクについて、誤解を招く表現であったため説明を追記している。

第5「指標」だが、実行プランと同様に31年度の新たな目標値について削除している。

その他、適宜文言修正を行った。

今後の予定については、実行プランと同様、行財政改革推進本部会議及びこの後の庁議で承認いただければ、広報こまえ及び市ホームページで周知する。

本部長 特に意見等がなければ、行財政改革推進本部会議として承認するという事によろしいか。

( 承 認 )

次に議題3「狛江市総合戦略の進捗管理について」説明をお願いします。

事務局 実行プランと行財政改革推進計画同様、6月11日の行財政改革推進本部会議からの主な変更点について説明する。

基本方針1の「テーマ1 安心・安全なまちの推進」の「(1) 防災機能の強化」について、31年度の取組として、災害時における情報伝達手段を強化するため、コミュニティFM放送局の整備に向けた補助金を交付する旨を追記している。なお、本事業は、この後の庁議で審議いただく補正予算案の内容を前提としたものとなる。「(2) 防犯機能の強化」について、31年度の取組として、中学校の登下校区域に防犯カメラを設置する旨を追記している。基本方針3の「テーマ1 地域に貢献できる人材の育成」の「(1) 高齢者が活躍するまち」について、31年度の取組として、健康ポイント事業に関する説明が不足していたため、試行実施結果を踏まえて、ポイントの付与方法や市の計画・健康施策との連携を図る等の見直しを行った上で本格実施する旨を追記している。

その他、適宜文言修正を行った。

今後の予定については、本日狛江市総合戦略推進委員会に提出する資料として了承いただければ、6月及び7月に開催予定の委員会を経て、報告書をまとめたいと考えている。

本部長 特に意見等がなければ、狛江市総合戦略推進委員会に提出する資料とすることを決定することとし、第352回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。